

会 議 の 経 過

1 開 会 午後2時

(教育長) これより第17回倉吉市教育委員会臨時会を開催させていただきます。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 徳丸委員

4 議事

(1) 議案第32号 倉吉市立成徳小学校の校名変更に係る校名候補の選定について

教育長 これについては本委員会の議決を求めるということになっております。このことについては、趣旨も含めて説明をお願いいたします。

(資料に沿って、学校教育課長説明)

教育長 今の説明について何か、お尋ねはございませんか。

それでは、議案の方は本委員会の議決を求めるということになっております。

今、学校教育課長が説明いたしましたように、公募していただいた案の中から、いくつかに絞っていただくということなのですが、その前提として、どの案を選んでいただいてもOKですというものに絞っていただいて、それで絞り方については、最初に幾つに絞るということではなくて、委員の皆様から、これはこういう理由でいいと思うとか、或いは逆にこういう理由で、あまり適当でないというご意見をたくさんいただく中で、少しずつ絞っていくという、そういう流れで進ませていただきたいと思います。

お手元に、オレンジ色のグラフの入っている資料があると思います。

それから、校名を応募された方の思いが一覧になっているものがA4のものとA3のものと、A3の方は、応募していただいた順番に並んでいるもので、A4の方が、それをまとめられたものでございます。

ご意見をいただきたいと思います。よろしくをお願いします。

委員 まず外したほうがいいのか、外すものの一つとして、11番。

これは最終的に議会でも否決になっていますし、住民の署名も集まった名前なので、これは、まず一番に外すということで考えていいのではないかと思います。

委員 この外すという意味では、5番の『中央』ですね、こちらの方にその理由が書いてありませんでしたので、こちらの方も、外す方に考えてもいいのではないかなと思います。

教育長 確かに理由は書いていただけてないものですね。

委員 とりあえず、外したほうがいいのかというのは10番の『さくら』ですね。

さくら小学校というのは、桜の木はこの学校にもありますし、成徳が桜がたくさん

んということでもなさそうなので、10番は外したほうがいいかなと思っています。

それから13番の『第一』ですね。『第一』については、やはり第二、第三小学校、ということではないので、『第一』という名前も外したほうがいいかと。

第二小学校、第三小学校というような小学校があるように思われるので、『第一』というのは外したほうがいいかなと思います。

委員

みんなとても理由とか思いが素晴らしいのですけれども、6番の『打吹山』ですね。

1番が漢字の『打吹』、2番がひらがなの『うつぶき』で、6番が『打吹山』なのですけれども、書かれている思いはほとんど同じ感じがします。『打吹』という、打吹山に対するその思いというものが書かれているのですけれども、もしかしたら漢字の『打吹』もしくは2番のひらがなの『うつぶき』どちらかに含めて考えてもいいのではないかと私は思います。

委員

今のお話でいくと、3番と7番。

多分、東中校区という思いもあると思いますし、中学校は倉吉市立河北、久米、西ということですので東ということでも括ってもいいと考えますので、7番は3番と同じということでもいいのではないかと思います。

それと12番ですけど、『白壁』というのは、いいなあと思うのですけれども、地域が限定されるということなので、『白壁』は、外したほうがいいと考えています。

教育長

地域が、少し限定されすぎることですね。

委員

白壁土蔵群という名前で行くと、明倫を含めた統合を考えたときに少し限定されるのではないかと考えます。

教育長

いろいろお考えがあったり、悩まれると思いますので、じっくりご検討していただいてご意見いただきたいと思います。

委員

1番の『打吹小学校』なのですけれども、この回答一覧が回答順に並んでいるということで、圧倒的に漢字の『打吹』の続きが早い順で数も多いので、やっぱりこれだけ皆さんの思いがあるということで、これは、案に入れたほうがいいかなと思います。

教育長

ありがとうございます。ごもっともだと思います。

委員

4番の『倉吉』ですね。『倉吉小学校』。小学校が三朝のように一つしかないのであれば、もちろん『倉吉小学校』でもいいと思うのですが、小学校もたくさんまだありますので、倉吉という限定した名前にしてしまうのはちょっとどうかかなと思います。

なので『倉吉』は、外したほうがいいのかなと思います。

委員

2番の『うつぶき』は、ひらがなですけども、今、1番に漢字があって、これ、どっちがいいのかなってちょっと悩んだのですけれども、でも校名をした理由の思いの中に、やはり小さい子でも読めて親しみが持てるようにとか、小さくても、もう低学年でも名前が書けるように、ひらがな表記を選んだということもありますので、2番目に多いということで、『うつぶき』というのは、ひらがなも候補に入れたほうがいいのかなと思っています。

同じ表記なので、どうしようか悩んでみたのですけれども、ひらがな表記もあるのかなということで、これはいいかなと思っています。

委員

あと下の16番、『なかよし』。これは、確かに思いは分かります。

3つの小学校やはり仲良くして欲しいという思いはあるのですけど、小学校の校名

としてはちょっとどうかという思いはあります。

委員

18番『優元』です。優しいと元気という言葉を合わせたような校名ですね。言葉を合わせて出したようなものはどうかと思います。

教育長

思いとしては、優しくて元気なのがいいってことですね。

委員

それはわかりますけど。

教育長

わかるけど、ということですね。

委員

今の委員の意見に対してなのですけれども、本当は、4・5案に絞って、投票する方がいいのだろうとは思いますが、私は10案くらい残していいのではないかなと思います。

教育長

10案。

委員

そうです。多すぎますか。

教育長

いやいや、まあ、はい。

委員

これは通るとは思っていないんですが、私の気持ちとして、10案くらい残してはどうかと思っております、あまり多すぎると、その票が割れることがあると思うのですけれども、最後、もし、同数だった場合、決戦投票ということを聞いていますので、それでしたら、上位の2案で決戦投票すればいいわけで、10案を出して、その中で投票してもそこは問題がないと思うのです。

皆さんのこの投票の理由を見ると、本当にすばらしい思いが込められていて、それをどれにするか、外すのはとても難しいことですし、落とす理由もありません。

投票数の多い名前は候補として残さないといけないと思うのですが、そうすると、漢字の『打吹』、ひらがなの『うつぶき』、『東』と、元々あった案しか残らないような感じになってしまうので、この度皆さんが思いを込めて投票していただいた中から、たくさん残していただいて、皆さんの熱い思いを伝えた中で、投票をしていただけたらいいのではないかなと思います。

という意味で、もしよければ『優元』も残していただけたらいいかなと思っています。今皆さんが言われたのを外していくと、もうほとんど10くらいしか残らないので。

教育長

8つですね。今、数えてみますと。

委員

委員のお話もよくわかるので、最終的に例えば8つは残すとか、10残ってしまったという時であれば、それはそれでいいのではないかなと思うのです。

だから、一応今、アトランダムに話をする中で、最終的に一つ一つ、もう一度、普通に5人で話を進めて、理由を確認していけばと。今ちょっと、フリートークのような感じでちょっと話をさせてもらっているんで、今の委員の話的前提において中にも入れながら話を進めていったらというふうに思うので、ちょっと話しますが、14番と15番ですけども、それぞれ倉吉の木であり、倉吉の花ということで、1票ずつしか入っていませんけども、校章には椿の花が作ってあって3校を表している。

それから、3校の児童を表している伸びやかにという意味合い。それから、つつじも倉吉の花なので、こうなってくると、ちょっと両方捨てがたいなというか、最終的にどちらかに絞るかもしれませんが、両方とも落ちるかもしれませんが、検討の候補としては残しておいていただきたいなと個人的には思います。

教育長 今日までの説明の中で、この教育委員会の中で、4つか5つ、5つぐらいに絞ってからということ、多くの方々にご説明をしていますので、そのところも加味していただくとうれしいと思います。

どうしても5でないといけないとは思っておりませんが、おっしゃいますように、最終的には今、委員の皆さんからいただいた意見をもとに、1個ずつ吟味をしていって、これは候補に挙げましょうとか、これはちょっとなじまない方向で考えましょうというふうにはしたいと思いますので、もう少しご意見をいただけるとありがたいです。

委員 17番の『はごろも』ですが、1番2番の打吹、打吹山そういったところから連想されているのではないかと思いますので、『はごろも』は外しても構わないと考えています。

教育長 打吹に繋がるということですね。

委員 そうですね。

教育長 あと、ご意見をいただいてないのが8番の『倉吉みらい』、それから9番の『光星』。この候補はいかがでしょうか。

委員 8番『倉吉みらい』、とても素晴らしい名前、調べてみると東部の方に未来という名前があります。

教育長 福部未来学園があります。

委員 そうですね。ちょっと混同しやすいかなという気がします。『倉吉』を付けて区別すれば大丈夫かなと思ったり。

教育長 ありがとうございます。福部未来学園の未来は確か漢字だったと記憶しておりますが。

委員 9番、いかがでしょうか。

委員 『光星』がちょっと。非常に悩んだのですが、確かに響きもいいですし、他にも小学校、どうも小学校にはなさそう。

八戸学院かな、光星学院、こちらは中高一貫校でしたので、何か小学校の校名を調べた限りはなさそうだったので、悪くないのかなという感じはするのですが。

成徳と明倫とが一緒になった3校の統合した学校の何かそこに、云われとかそれに合うのかなと言われると、ちょっとそれはない。地域を表す象徴の名前ではないので、ちょっとここは、これを見たときにどう違うのかな。非常に悩みます。響きはいい気はしますし。

教育長 ありがとうございます。

理由や思いとしては、明るく学校生活を送るということを書いていただきました。言葉としては、とてもいい言葉だろうと思いますが。

委員 未来に繋がるようなイメージもありますからね。

教育長 確かに高校の名前はありますよね、光星学院。

委員 先ほど私たちがこう挙げて、これはちょっと除いたほうが良いと言ったものは、とりあえずすべて除く予定なのですか。

教育長 そこもまた考慮し、一つずつちょっと確認はさせていただきながらと思います。

1回、今言ったような意見で聞いた順番に検討させていただいてよろしいですか。

(委員同意)

教育長

それでは1番の漢字の『打吹』ですけれども、これはもうほぼ応募数から見ても候補として、あげたほうがいいというご意見のように伺いましたが、よろしいですか。

各委員

はい。

教育長

それから2番のひらがなの『うつぶき』も、1番と同じで、これも候補として、残しても良いというふうにお考えのように受けとめました。

委員

教育長、最終決定ではないですよ、第一段階ですね。

教育長

第一段階です。

こういうふうにお聞きしていったら、何個ぐらいが候補になるかを見て、それでOKならOKですし、いやもう少し絞ろうということであれば、絞っていただく作業ももう1回必要かと思います。

3番目の『東』ですが、これも候補に残してもいいのではないかとこのふうにご受けとめましたが、よろしいですか。

(委員同意)

教育長

それから4番5番、『倉吉』と『中央』ですけれども、これは少し候補としてはどうかというふうなご意見が多かったように思います。

ただ、応募の数からいうと、4番の『倉吉』は10家庭から応募があるということがありますので、そのところをどうするかということだと思います。

5番目の『中央』は、選定の理由が記載されていないということでしたが。

委員

4家庭で応募があるようだけれども、どなたも理由を書かれてないのですか。

教育長

そうです。理由がないのですよね。実際、理由がはじめから書いていただけていないので。

委員

1票なら理由がなくても、何となくわかるのですけど。

教育長

申し訳ありませんが、候補には挙げないということにさせていただきます。

それから6番の『打吹山』は、漢字の『打吹』、ひらがなの『うつぶき』に含めて考えてもよいというご意見でしたので、それに従えば、あえて候補にはしないということでもよろしいですか。

(委員同意)

そして7番の『倉吉東』ですが、これも同じ理由で3番の『東』に含めてもよいのではないかとこのことでしたので、候補には挙げないということでもよろしいでしょうか。

(委員同意)

教育長

それから8番目の『倉吉みらい』ですけれども、これは福部未来学園にちょっと似通ったところがあるということで、悩みますがいかがでしょう。

委員

とりあえず残したらどうでしょう。

教育長

とりあえず、はい。

それから9番、10番、11番、12番、13番までの候補は、どちらかというところ、候補としてはなじまない方にご意見をいただいておりますので、候補から外すという方向で考えたいと思いますがいかがでしょう。

委員

『光星』もですか。

教育長

『光星』は残しますか。とりあえず。

『光星』は残ったということで、10、11、12、13番は、申し訳ありませんけども、候補からは外させていただきます。

14番、15番の『つつじ』、倉吉の花です。『つばき』、倉吉の木です。これはどちらかと言えば、候補に残してもらえるということでしたが、

委員
教育長

いいと思います。
第一段階では残しましょうか。

それから、16、17、18については、意味はとてもよくわかるし、良い言葉だということもありましたが、校名としてはどうかということでしたが、外す方向で考えたいと思いますが、よろしいですか。

(委員同意)

教育長

そうしますと残ったのがですね、1番『打吹』、2番ひらがなの『うつぶき』、3番の『東』、8番の『倉吉みらい』、9番の『光星』、14番の『つつじ』、15番の『つばき』ですから、7案ということになります。第一段階。

冒頭、申し上げましたように、この絞った案であれば、どれが選ばれても、教育委員会としては認めますというものに絞っていただきたいので、そこも考慮いただきながら。

委員
教育長
委員

駄目ですか。これで行きませんか。
もう皆さんがこれでとおっしゃれば、それでいいと思います。

自分で言ったのですけども、14番と15番、校章に倉吉の木の椿が入っています。『倉吉市立つつじ小学校』、『倉吉市立つばき小学校』で、校名をちょっと反芻した感覚が、ちょっとイメージが、校名としては、自分的にはいいかなと思ったのですけども、湧いてこないなという気がしてきました。申し訳ないです。

委員

私は、校章に花びらがあるので『つばき』はあるのかなと。

『つつじ』は市の花なのでそれはちょっとどうかなと思いますが、『つばき』はありだと思えます。

教育長

ということであれば、『つつじ』は申し訳ありませんが候補から外して、『つばき』は残すということによろしいですか。

委員
教育長

校章が椿。
校章は、椿の花びらが3つ。

3つというのは、説明がありましたけど、明倫、成徳、灘手、3校が一緒になるということ。

委員
教育長
委員

なるほど。椿が校章なのに、名前がつつじではやっぱりちょっとおかしいですかね。そうしますと、まだ途中ですが、6案までは絞られたように思います。

数の話ではないですけども、数が多かった1番2番は、基本的には同じ趣旨で、校名を選んでいただき、候補として挙げていただきました。

低学年にもよく分かるようにということで、ひらがなの『うつぶき』も、それから漢字の『打吹』、通常漢字かなという気は個人的にするのですけども。

低学年には『うつぶき』と読むのだからって教えてあげれば分かるわけで、公園もひらがなで「うつぶき公園」とは書いてないと思うのですよね。

漢字で『打吹』と書いてありますし、個人的には一つかなという気がしています。

ただ、24票とひらがなの応募があったということは無視できないので、教育委員会の総意としてですね、残すということになれば、あえて反対するつもりもありませんが、候補名で出た理由はほぼ同じことなので、その辺りどうかというふうに思っています。

委員 これだけ票が入っているの。

教育長 おっしゃる通りですよ。

私も意見を言わせていただけるのであれば、上の3つはやはり候補として、残すべきだろうと思います。応募してくださった皆さんの理由や思いを読んでも、やはり上の3つは候補にしたほうが良いと思います。

そうなりますと、8番、9番、15番をどうするか、ということになりそうですが。

8番の『倉吉みらい』、それから9番の『光星』、15番『つばき』。

15番の『つばき』は、委員がかなり押して、椿なら校章にも入っていますし、教育委員会として推薦できるのかなと思いますがいかがですか。

委員 いいと思います。

教育長 そうなりますと、8番、9番をどうするか。

事務局長 少しよろしいでしょうか。

参考までにお話をさせていただきますが、このアンケートを取る前に、各小学校の保護者の皆様、それからPTAの役員の皆様、未就学児をお持ちのご家庭を対象にした説明会を開催しました。

その中で出た意見で、最終的に数値の多いものに決める、ということであれば、多いのではないかという意見。やはり3案ぐらいに絞り込んで、きっちりとその票差をつけた方が、逆に票が迫ったときに、またその判断が、迷ってしまうのではないかというようなご意見をいただいておりますので、参考までに披露させていただきます。

教育長 確かにそういうご意見もありました。

今、4つまでは候補として残そうということで、ほぼ、合意はいただいていると思いますが、8番、9番ですね、『倉吉みらい』と『光星』をどうするかですね。

候補として残す総数のこともありますし、今事務局長からありましたように…。

委員 『光星』、『倉吉みらい』もその土地を表したものではないのですよね。

その子どもたちにこうあって欲しいというような願いを込めた名前だと思うのですが、その3地区というこの地区を重視するのであれば、外さなければならないでしょう。残したいのですけど。

地区、土地がらを重視した方がやっぱりよろしいでしょうか。

教育長 そうですね。

委員 統合準備委員会で校名を決められる中で、一方では地域を表す名を、一方では校名に思いとか、教訓とか、そういったものを込めたほうが良いのではないかということで、いろいろと議論を交わされていたなという記憶があります。

今、委員さんがおっしゃったように、地名を優先するのか、みらいとか光星って今の倉吉の学校にはないですよ。発想自体がね。

すごく新鮮なというか、未来志向なのかもしれませんが、その辺りはちょっと考えてみる必要があるなと思って、今気づかされました。思い出しました。

教育長 悩んでおられるということですね。
委員 6案でいきませんか。
先ほど私が言った『未来』が、ちょっと、福部と重なってわかりにくいみたいな、それに対してはいかがですか。

教育長 募集した段階では、県内にある同じ名前ではないものという、そういうことは、明記しています。

委員 響きとしては、『倉吉市立倉吉みらい小学校』、倉吉倉吉で。
教育長 フルネームでいくとそうなります。
委員 少しそこがね、長いというか、ちょっと違和感がある。倉吉市立があってまた倉吉が入ってくるというのが、あちらは鳥取市立福部未来小学校ですね。なので、そこが引っ掛かる。

委員 それこそ福部は、合併していますからね。
委員 旧福部村ですから、だから『鳥取市立福部』をつけたのでしょね。地名として。
委員 だから未来だけだったら倉吉が重ならないからいいのしょうけど、でも未来だけにすると、鳥取市と少し紛らわしいということになりますね。

委員 そういった意味では『光星小学校』というのは、子どもたちにも何かスッと入ってきそうな響きのイメージがありますけれども。

教育長 そうなると、『倉吉みらい』を申し訳ないけど、候補に馴染まないということにさせてもらって、『光星』を候補にするということになると、トータルで5つ、ということになりますか。

委員 上から3つは、もうこれで。
教育長 上から3つは、もう皆さんご異議がないと思いますので、候補にさせていただきたいと思います。すんなりと校名をいえるような名前ですから。

事務局長 事務局からすみません。
花の名前、『さくら』、『つつじ』が落ちている中で『つばき』、これは木ですけど、これが残ることについては校章にあるからということの整理で、皆様に納得がしていただけるようになるのか、どうかも少し議論いただければと思います。
決して誘導するわけじゃないですが。

委員 3校の統合、校章のですね。これ見ると、3校の統合と、子どもたちが心を寄せ合うということと、知徳体を椿にイメージさせているということで、校章についての文言が書いてあります。
ですから仲良く学べる学校にしたいと簡単に書いてありますけども、思いとしては3校の統合を表している。心を寄せ合うのだということと、知徳体を表しているのだ。というようなイメージの理由じゃないかなというふうには思います。
別に補足するわけではありませんけども、たまたま学校要覧のパンフレットを見ると、そのように書いてあるので、椿というものに対する思いというか、説明が。
特に参考にもならないかもしれませんが、以上です。

教育長 ありがとうございます。
私は『つばき』はあってもいいと思っています。その校章のモチーフになっているのでありますし、『つばき』はそんなに。

どうなのでしょうかね。

委員

細かく言ってしまうと、椿は倉吉の木なので、倉吉全体の木であって、地区だけの木ではないというふうに、もし突っ込まれてしまうとなのですが、もうすでに校章がそういうふうになっていると言えるのではないのでしょうか。

教育長

ただ『つばき』に決定するという絞り方を今しているわけではありませんので。候補を複数選んで、その中のどれであっても、教育委員会としては認めていきますというものに絞っていただきたいという。

すみません。何回も同じことで申し訳ありませんが。それだったらもう、応募の数で上から3つにするという考え方もないことはないと思いますし。

ただ、明倫の保護者役員会、成徳の役員会もそうでしたけど、どうせなら、新しい名前を応募したいというご意見で今回の応募に至っていますから、その趣旨を考えたら応募件数が1であっても、候補に挙げることがあってもいいんだろうと。

たくさんはいけないと思いますが、1つでも2つでもあってもいいなというふうに私は思います。

委員

もちろん今回『打吹（うつぶき）』に投票された方でも、この新しい候補が出てくれば、そちらに投票される方もあるかもしれないですね。

委員

まず校名が決まるまでに校章が決まってしまったという。

だから逆に校名が決まって、次に校章案を考えるときに、『つばき』をモチーフにしようという発想は出てきたのかな。

たまたま校名が後から来ているということなので、選択肢の中では今、事務局長が、1行しか書いてありませんけども、思いとしては校章のところの要項に書いてあるような思いで選ばれたということであれば、最終決定ではないですけども『つばき』もやはり残してもいいのかなど。選択肢の中というふうに思い直しました。

教育長

ありがとうございます。

そうすると、9番の『光星』は委員が大分気に入っておられると思いますので、『倉吉みらい』の方を、候補から外させていただければ、5案ぐらいになるのですが。

委員

『倉吉みらい』を外すというのは、県内に類似の学校があるということで、整理するわけですね。

委員

もう本当に理由や思いは否定することは全くないです。そうせざるをえないという理由だと思います。

教育長

では最終的な案を絞る前に再度よく吟味をしていただいて、少しお考えをまとめていただくとありがたいです。

（委員 検討中）

教育長

それでは、最終的に絞っていきたくと思いますが、よろしいですか。

では今までいただいたご意見の中で、上位の上から1, 2, 3。

『打吹』漢字ですね。それからひらがなの『うつぶき』、それから『東』。

この3つは、候補として、挙げさせていただくということに、ご異論ございませんか。

各委員

はい。

教育長

はい。ありがとうございます。この3つはまず決定ということですよ。

それから次に、『倉吉みらい』、大分ここは悩んでいただきましたが、今までの流れからすると、ちょっと候補としてはなじまない方向で考えたいと思いますが、いかがでしょう。

委員
教育長

県内に、類似校があるという整理でしょうか。

名前が全く同じではありませんけど、ちょっと迷うかもしれない。

9番目の『光星』は委員のご意見もありましたし、その地域にとらわれないという趣旨で、子どもたちの健やかな成長に繋がるというふうに考えれば、候補としてはいいのではないかと受け取りました。

いかがでしょうか。よろしいですか。

各委員
教育長

はい。

あとは『つばき』15番ですね。

校章の中に椿のモチーフがあって、3校の統合ということもありますし、これも候補としてはいいのではないかというご意見のように伺いましたが、よろしいでしょうか。

各委員
教育長

はい。

ありがとうございます。そうしましたら、最終的には5つの案、確認します。

1番の漢字の『打吹』

2番のひらがなの『うつぶき』

3番の『東』、正式名称になる時には、倉吉市立東小学校ということですね。

9番の『光星』

15番の『つばき』。

この5案に絞らせていただくということでよろしいですか。

各委員
教育長

はい。(委員 議決)

ありがとうございます。慎重にご審議いただいたと思います。改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

では、進行します。この件に関して、今後何か、付け加えて連絡することありませんか。

事務局長

本日は決めていただきましたので、明日19日木曜日から30日の月曜日まで、この2週間で、改めて成徳、灘手、明倫地区にお住まいの小学生のいらっしゃるご家庭、それから未就学児がいらっしゃるご家庭を対象に、投票を行います。

同じように回答は応募フォームと、紙の回答ということで、実施をいたします。それをもとにまた1家庭が複数案を投票されるチェックに少しお時間をいただきます。

11月になろうかと思いますが、教育委員会の臨時会でその旨を報告させていただきます。

その後、学校教育審議会の方に、諮問、答申という形で、11月中には、最終的に教育委員会の方で、決定という流れにしております。

その後、12月の市議会定例会に条例改正の提案ということで進めていきたいと思っております。

よろしく願いいたします。

委員

今、事務局長が言われたのは、審議会を経て、教育委員会で校名候補を決定し、条例

を議会の方に上程させていただいて、最終的には議会が議決決定する。そういうことですね。

事務局長

小学校及び中学校の設置条例、こちらの一部改正をするということです。

(委員 承認)

教育長

ありがとうございます。

5 その他

教育長

5番のその他ですけれども、委員さん方の方から何かございますでしょうか。

委員

冒頭ちょっと聞きましたけども、今、インフルエンザで、小学校、中学校も休校している学校があるとのことですが、インフルエンザの予防については、コロナと合わせて各学校への徹底、周知をお願いしたいというふうに思いますので、よろしくお願ひします。

学校教育課長

すでに2校、今日が3校目になりますけども、2校の時点で、各学校には予防対策をしていただくようにということで進めさせてもらっています。

また今後も、傾向を見ながら随時行っていきたいと考えております。

委員

お願いします。

(委員 その他意見なし)

教育長

第17回の倉吉市教育委員会の臨時会、以上で閉じさせていただきます。

6 閉会